

平成 2 5 事業年度

決 算 報 告 書

自：平成 2 5 年 4 月 1 日

至：平成 2 6 年 3 月 3 1 日

国立大学法人九州大学

平成 2 5 年度 決算報告書

国立大学法人九州大学

(単位 : 百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	41,755	42,550	794	(注 1)
施設整備費補助金	16,756	9,991	6,764	(注 2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	5,507	10,832	5,324	(注 3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	107	107	-	
自己収入	46,339	50,145	3,806	
授業料、入学料及び検定料収入	10,672	10,524	146	(注 4)
附属病院収入	35,015	38,345	3,330	(注 5)
財産処分収入	100	150	49	(注 6)
雑収入	552	1,124	572	(注 7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	13,798	17,396	3,598	(注 8)
引当金取崩	160	170	11	(注 9)
長期借入金収入	3,378	1,898	1,479	(注10)
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	440	237	202	(注11)
計	128,240	133,328	5,088	
支出				
業務費	83,243	84,652	1,410	(注12)
教育研究経費	46,073	45,420	652	
診療経費	37,170	39,232	2,062	
施設整備費	20,341	13,390	6,950	(注13)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	5,507	10,909	5,402	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	13,798	16,482	2,684	(注15)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	5,351	5,370	19	(注16)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	128,240	130,805	2,565	
収入 - 支出	-	2,522	2,522	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった前年度からの繰越額を計上したこと等により、予算額に比して決算額が794百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業の一部を翌年度へ繰越したこと等により予算額に比して決算額が6,764百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国からの補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が5,324百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料徴収対象者数の減による授業料収入の減少等により、予算額に比して決算額が146百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、診療実績の増加等により、予算額に比して決算額が3,330百万円多額となっています。
- (注6) 財産処分収入については、予算段階で予定していなかった土地を売却したことにより、予算額に比して決算額が49百万円多額となっています。
- (注7) 雑収入については、施設使用料の増収等により、予算額に比して決算額が572百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携等研究収入の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が3,598百万円多額となっています。
- (注9) 引当金取崩については、対象者の増加等により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。
- (注10) 長期借入金収入については、当初予定していた理学系学部移転整備に係る資金の調達を民間金融機関からではなく、支払利息軽減の観点から学内保有の現預金による一時的な立替により行ったため、予算額に比して決算額が1,479百万円少額となっています。
- (注11) 目的積立金取崩については、事業実施時期を変更したことにより、予算額に比して決算額が202百万円少額となっています。
- (注12) 業務費については、業務達成基準適用事業を翌年度へ繰越したこと等により教育研究費の決算額が減少した一方、診療実績の増加に伴い診療経費が増加したことにより、予算額に比して決算額が1,410百万円多額となっています。
- (注13) (注2) に示した理由により、予算額に比して決算額が6,950百万円少額となっています。
- (注14) (注3) に示した理由等により、予算額に比して決算額が5,402百万円多額となっています。
- (注15) (注8) に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,684百万円多額となっています。
- (注16) 長期借入金償還金については、借入金利率の見直し等により、予算額に比して決算額が19百万円多額となっています。